

TORUS 8

リギングマニュアル



TORUS



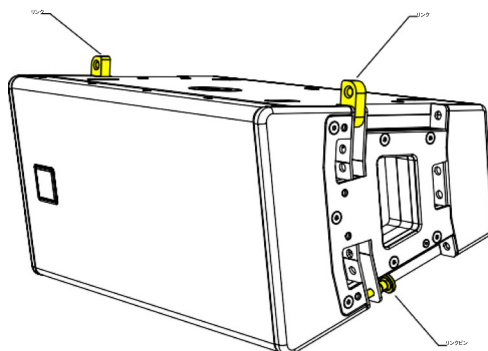
内容

リギング	3
キャビネット用金具.....	3
垂直アレイ	3
HF左.....	3
HFライト	5
HRIG100.....	7
SXCF115によるフライング・アレイ.....	11
T8PB.....	19
POLERIG20.....	24
SBAR40.....	26
GSRIG20.....	28
メンテナンス.....	34

リギング

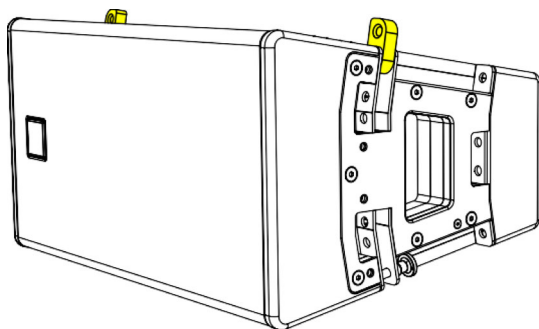
キャビネット・リギング ハードウェア

トーラスは、キャビネットの両サイドに設置されたシングルポイント・リギング・システムで構成されており、すべての金具は固定されているため、持ち運びに便利のように収納することができる。

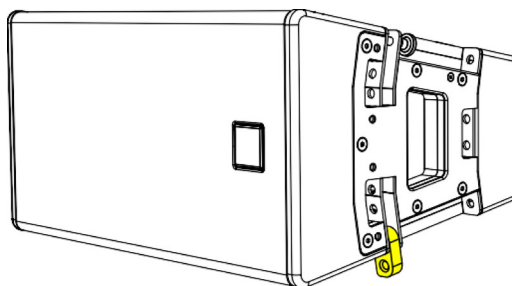


吊るし 垂直 アレイ

TORUSを垂直に吊るす場合、HFホーンは左右対称に配置することができる。システム設計。



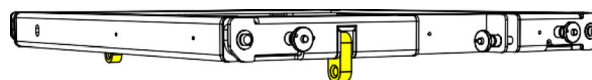
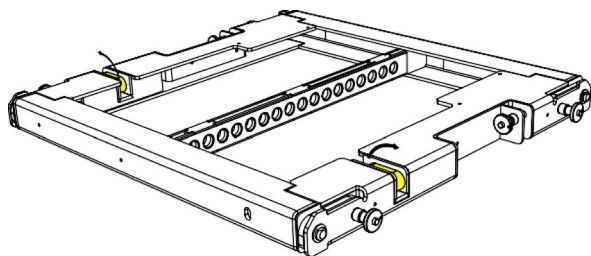
リンクダウン-HFホーンを左へ



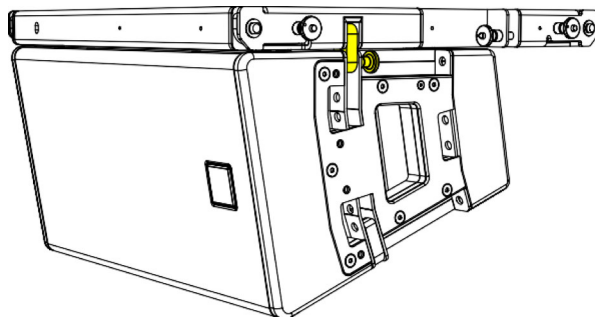
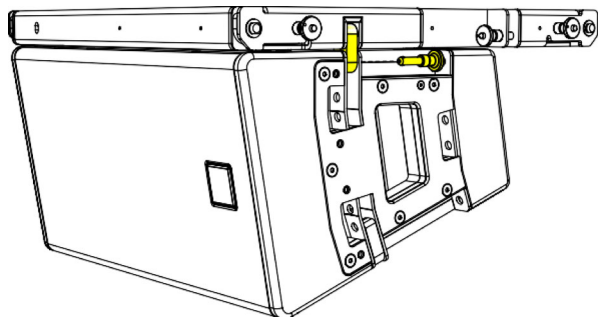
リンクアップ-HFホーンを右へ

HF 左

リンクを収納位置から外し、T8グリッドを180度回転させる

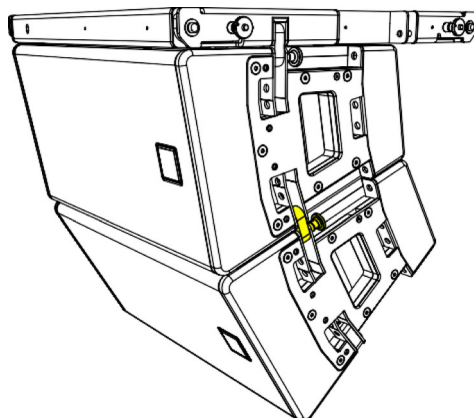
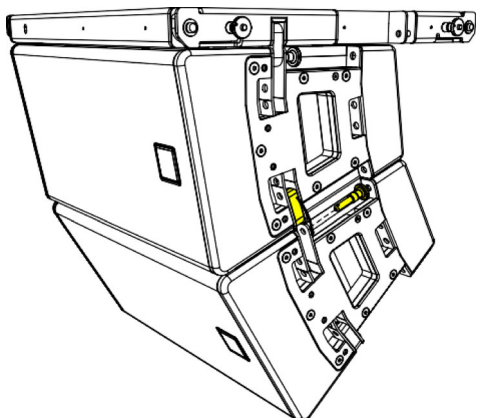


T8GRIDを最初のTORUS 8キャビネットの上に置き、リンクの位置を確認し、リギングピンを挿入します。持ち上げる前に、キャビネットの両側が固定されていることを確認してください。

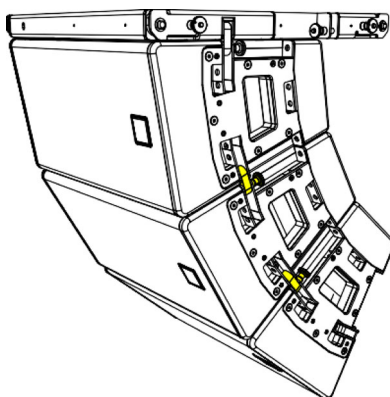


次のキャビネットを下に配置できる高さまでアレイを持ち上げます。キャビネットを所定の位置まで持ち上げるか、アレイを下のキャビネットの上に下ろします。

上のキャビネットからリギング・ピンを外し、リンクを回転させてリギング・ピンを差し込んで固定する。

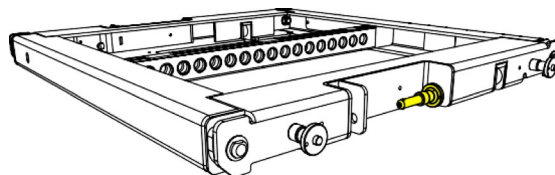
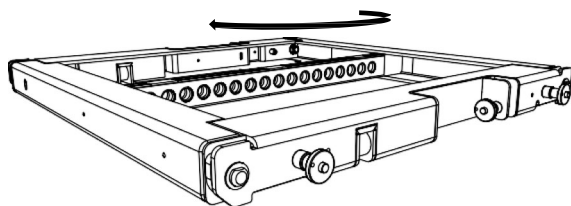


希望する数のキャビネットが縦に並ぶまで、この作業を繰り返します。T8GRIDから垂直方向に最大6台のキャビネットを吊ることができます。

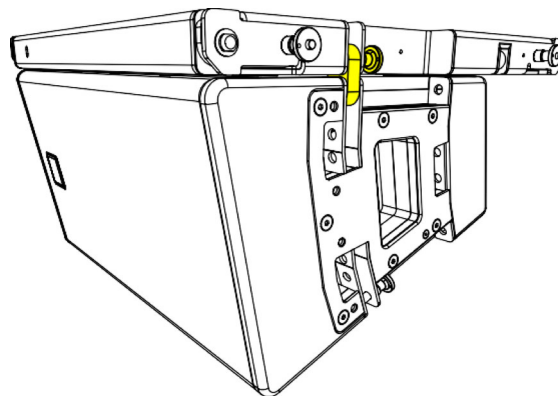
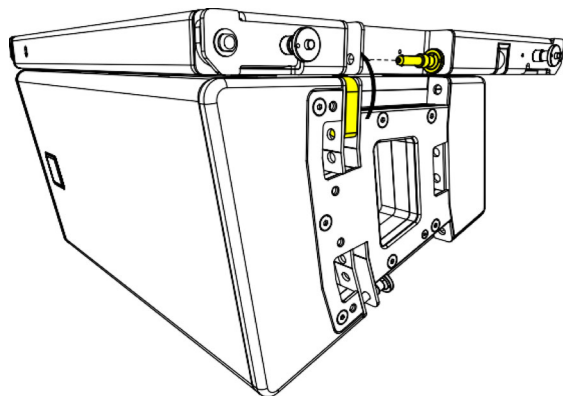


HF 右

T8GRIDを180°回転させ、収納位置からリンクを解除する。

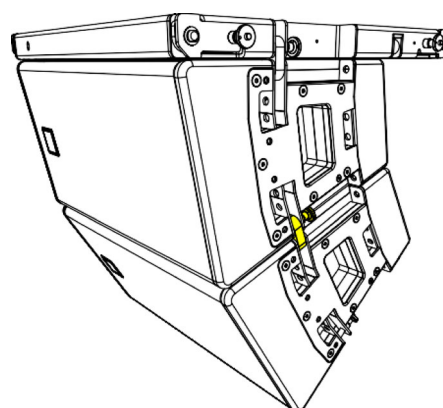
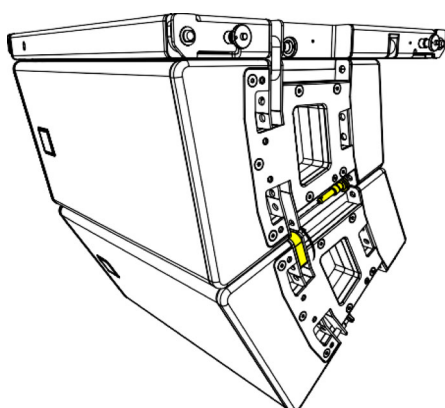


T8GRIDを最初のTORUS 8キャビネットの上に置き、リンクを回転させ、リギングピンを挿入します。
持ち上げる前に、キャビネットの両側が固定されていることを確認してください。

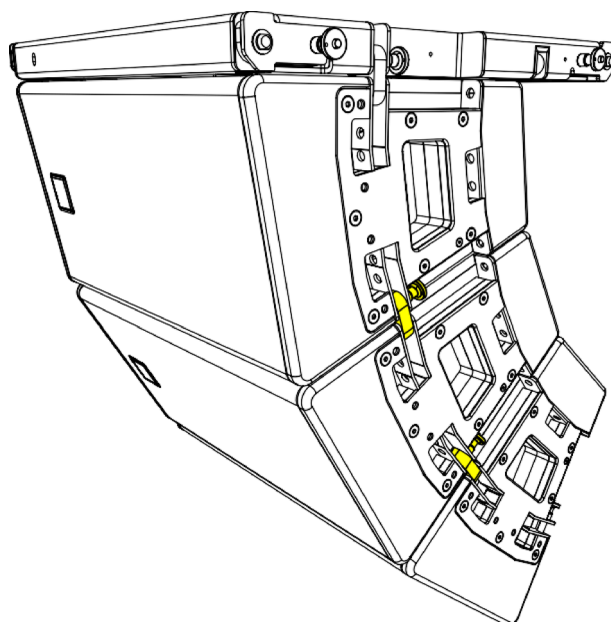


次のキャビネットを下に配置できる高さまでアレイを持ち上げます。キャビネットを所定の位置まで持ち上げるか、アレイを下のキャビネットの上に下ろします。

下のキャビネットからリギング・ピンを外し、リンクを回転させてリギング・ピンを差し込んで固定する。



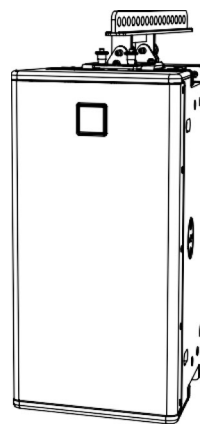
希望する数のキャビネットが縦に並ぶまで、この作業を繰り返します。T8GRIDから垂直方向に最大6台のキャビネットを吊るすことができます。



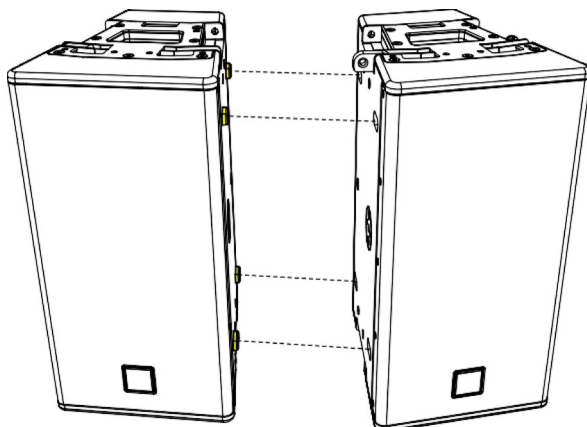
HRIG100

HRIG100は、トールスを吊り下げるためのリギングアクセサリです。HRIG100はキャビネットまたは2つのキャビネットの間に取り付けることができ、複数のキャビネットを吊り下げるのに最適なオプションです。

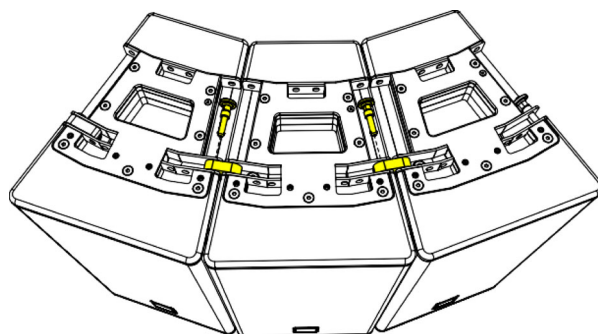
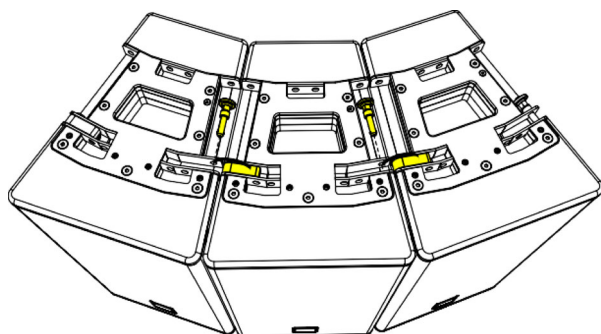
HRIG100はキャビネットの上部または下部に縦置きで取り付けることができ、これによりHFホーンをアレイの上部または下部に配置することができます。



スキッドを隣のキャビネットに合わせることで、キャビネット同士を連結します。

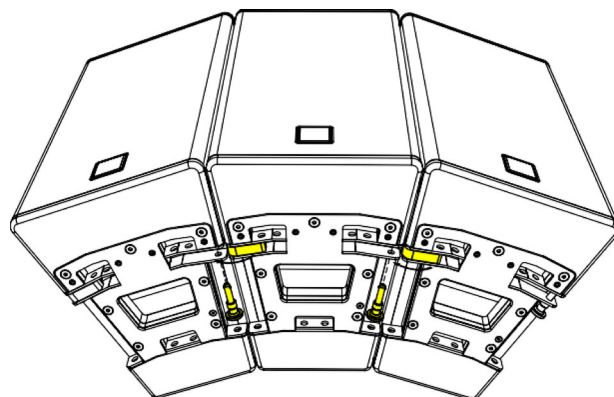
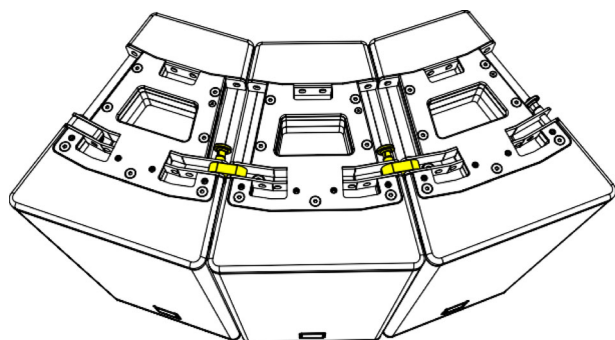


ピンを外し、キャビネット上部のリンクを回転させる。

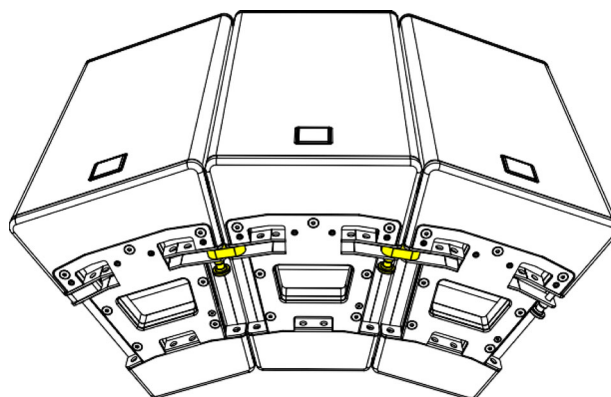
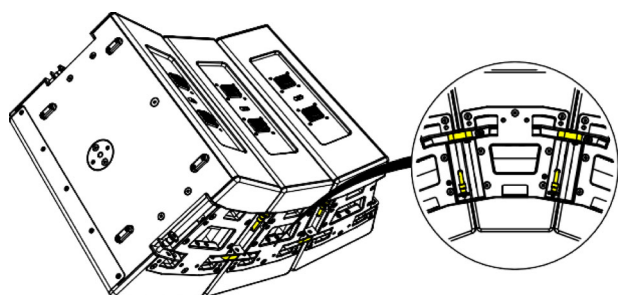


キャビネットをロックするピンを交換する。

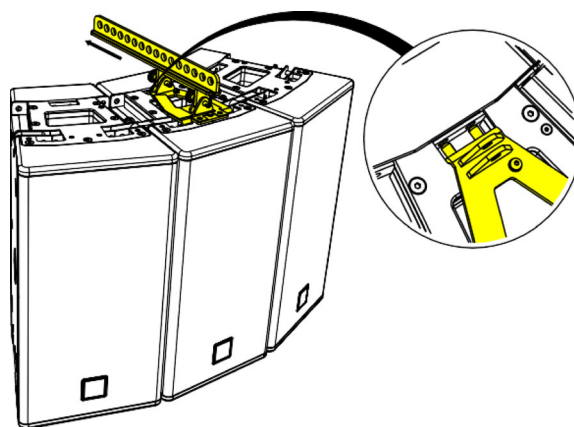
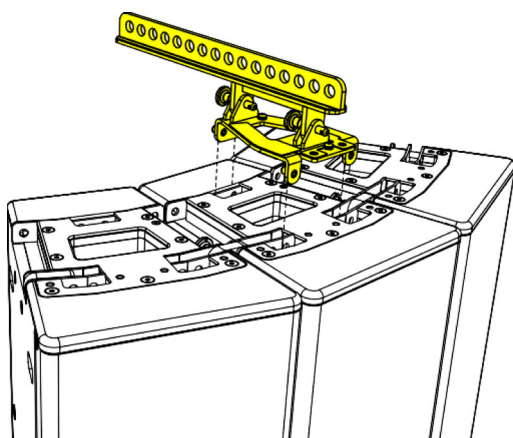
アレイを傾け、アレイ下部のリギングピンを外す。リンクを所定の位置に回転させる。



キャビネットの底をつなぐピンを交換。

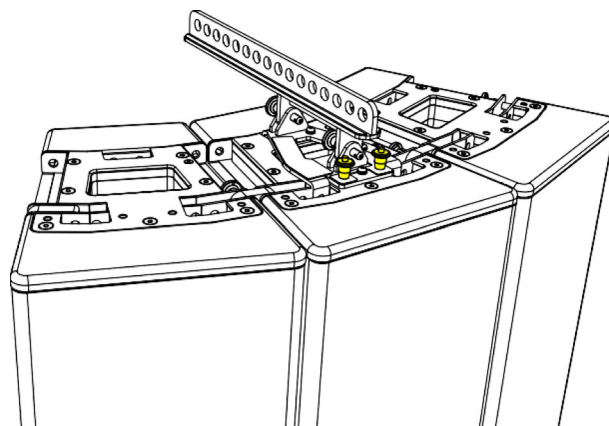
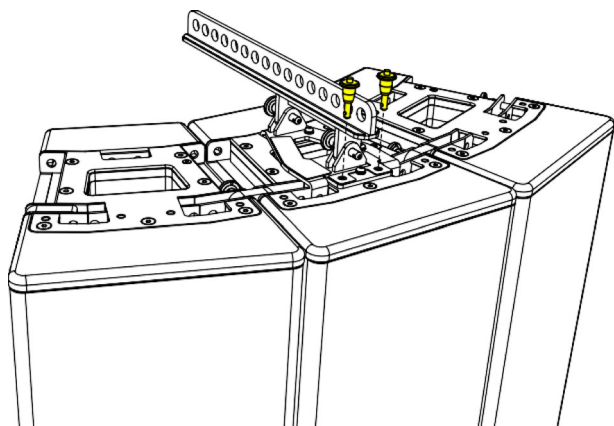


HRIG100を取り付け、4本すべてのピン（後ろ2本、前2本）が所定の位置にあり、ロックされていることを確認する。



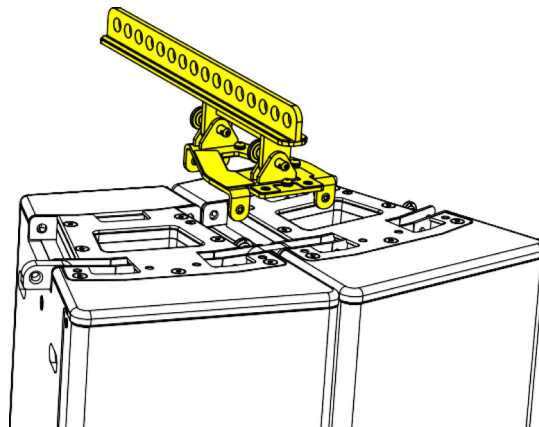
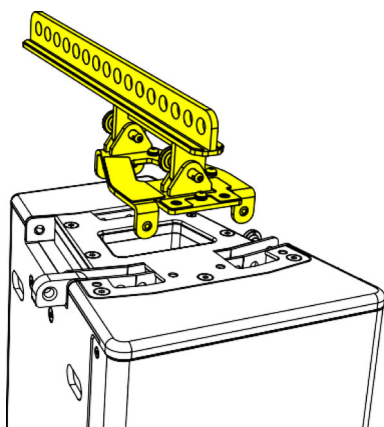
警告

HRIG100は、2本のロックピンが挿入され、所定の位置にロックされたときのみ、固定されます。

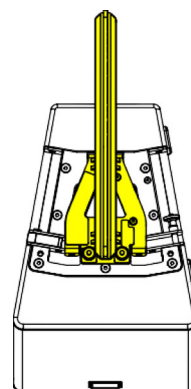
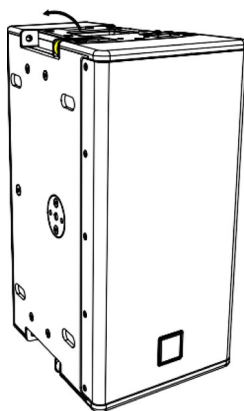


構成に応じて、HRIG100 を 1 つのキャビネットに直接、または 2 つのキャビネットの間に取り付けてください。

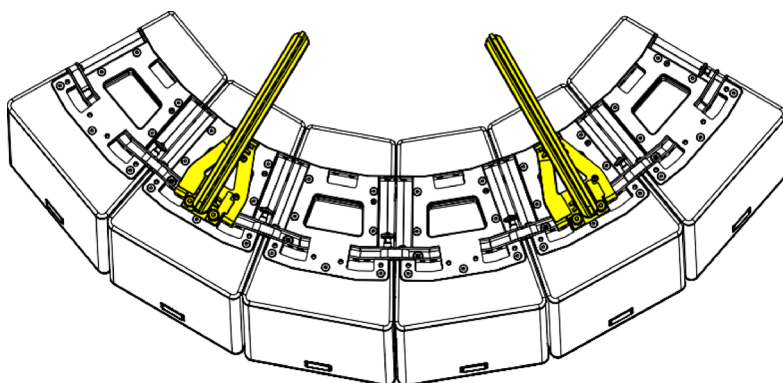
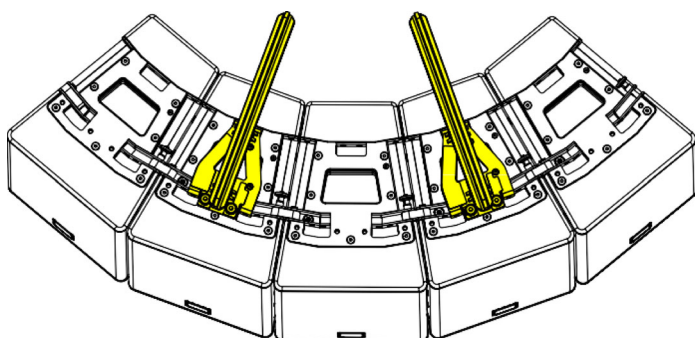
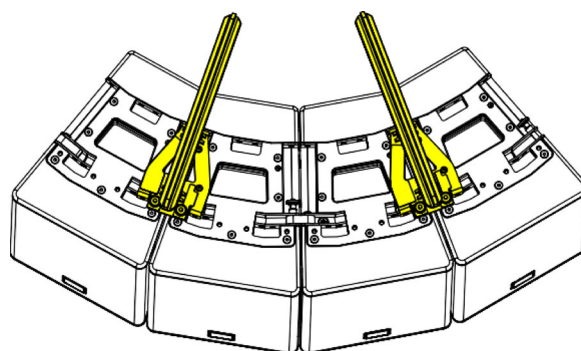
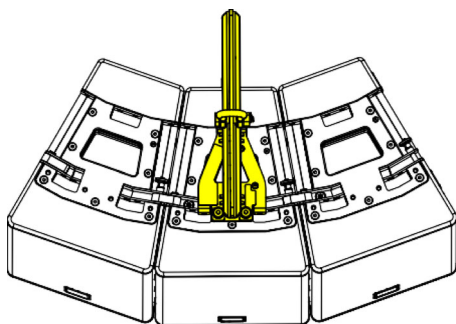
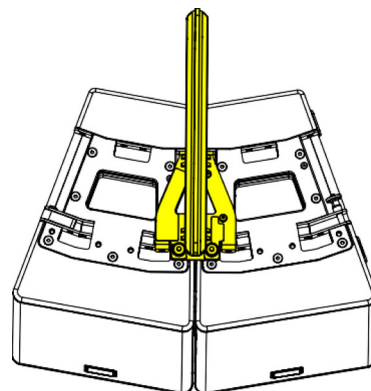
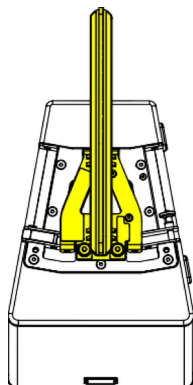
キャビネット



複数の TORUS キャビネットをするには、HRIG100 を 2 つのキャビネットの間に取り付ける前にトップリンクを回転させます。

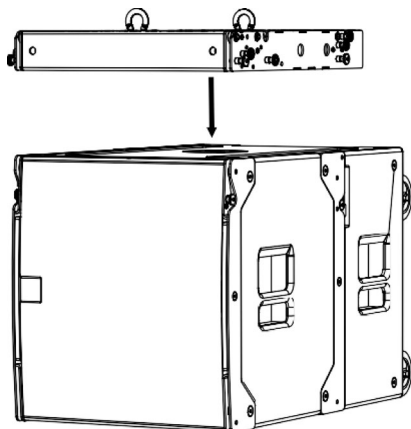


1台のHRIG100で最大3台のキャビネットを、2台のHRIG100で下図のように4台、5台、6台のキャビネットを吊り下げることができます。

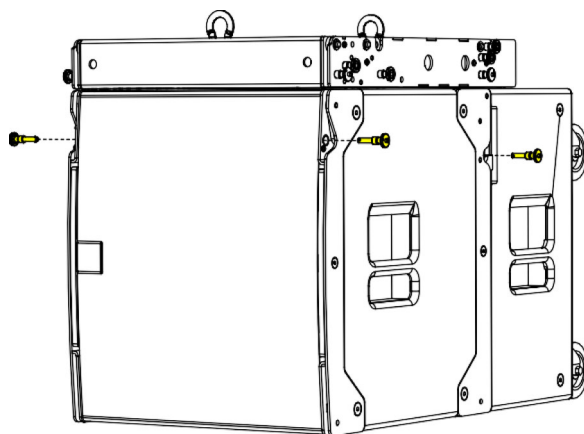


SXCF115 を使用したフライング・アレイ

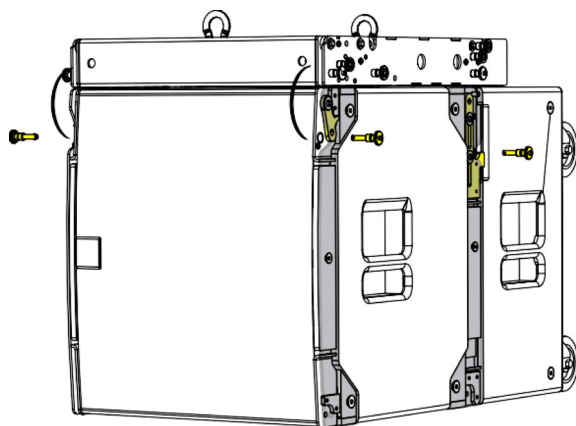
WPMSXGRIDTをSXCF115キャビネットの上部に設置します。



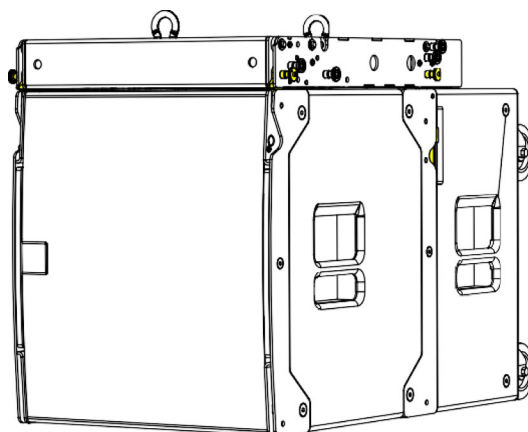
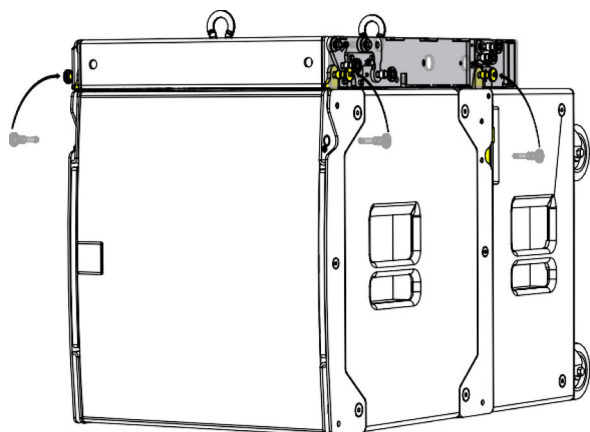
SXCF115のピンを外し、リンクを外します。



フロントリンクを回転させ、リアリンクを持ち上げてWPMSXGRIDTのピン穴に合わせる。

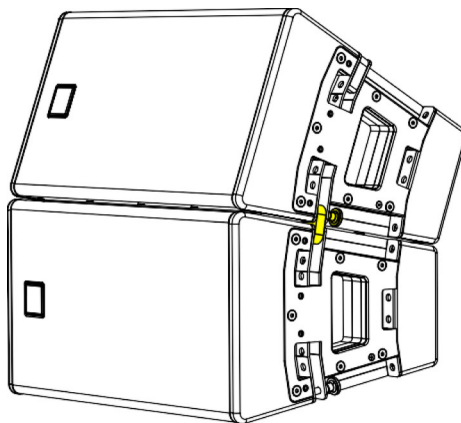
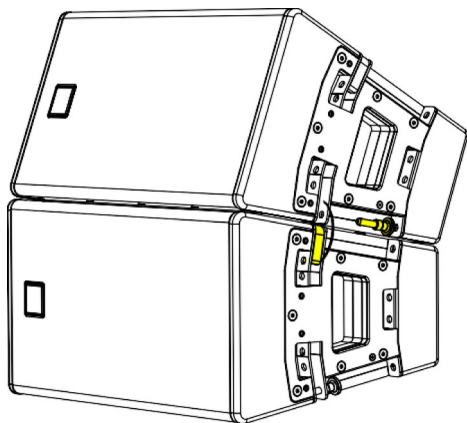


ピンを交換して、SXCF115をWPMGRIDTにしっかりとリンクさせ、ロックする。



キャビネット同士を重ねる。

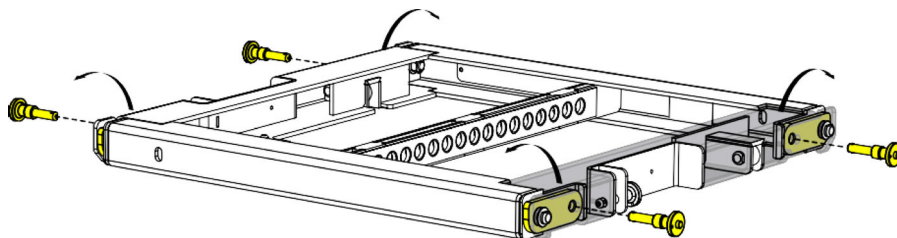
上のキャビネットからリギング・ピンを外し、リンクを回転させてリギング・ピンを差し込んで固定する。



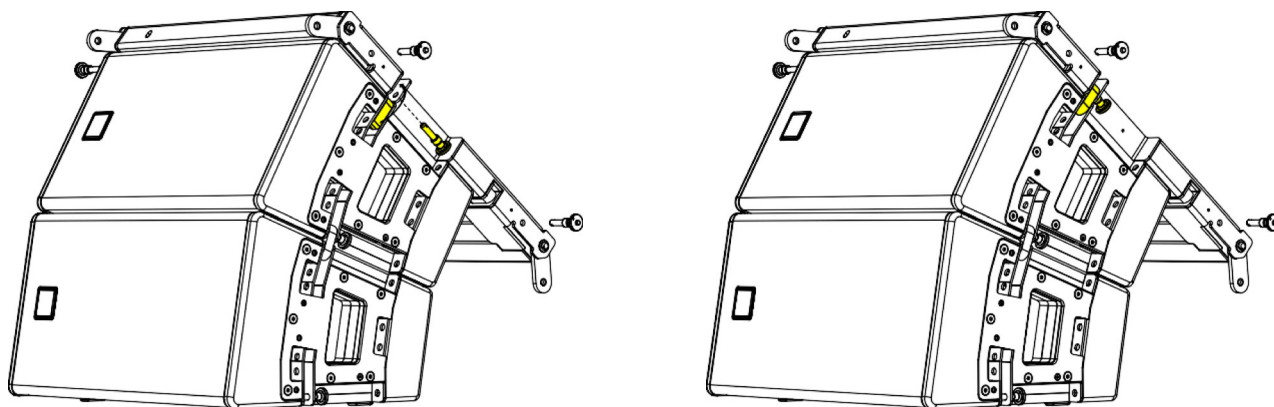
T8GRIDは、SXCF115とT8を組み合わせたアレイの変換フレームとしても使用される。

ホーン・ライト

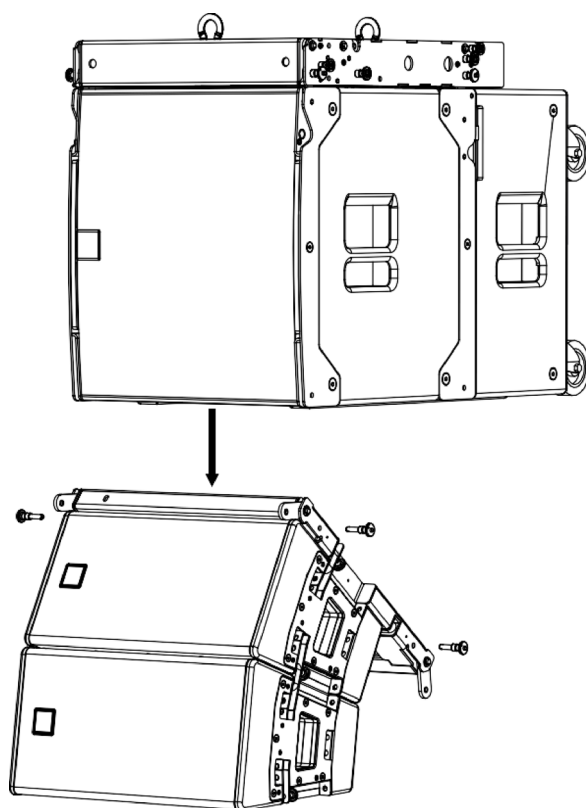
サブリンクピンを外し、リンクを回転させる



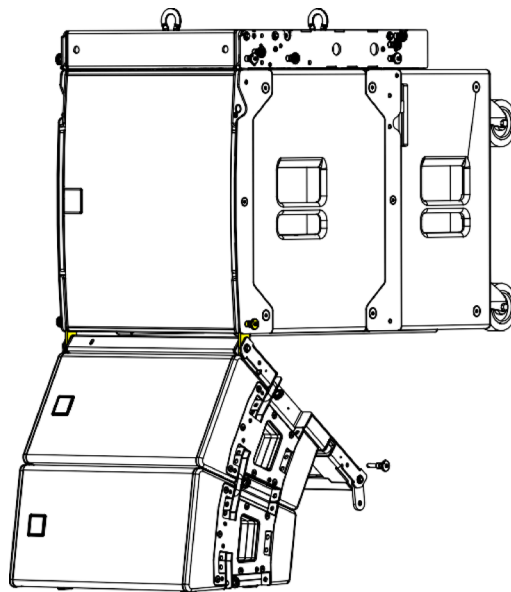
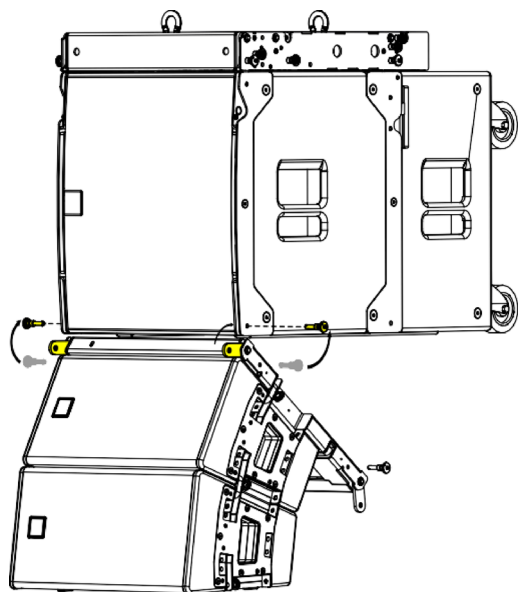
T8GRIDをT8キャビネットの上に置き、リンクピンを外してT8リンクを回転させます。ピンを元に戻し、グリッドを固定する



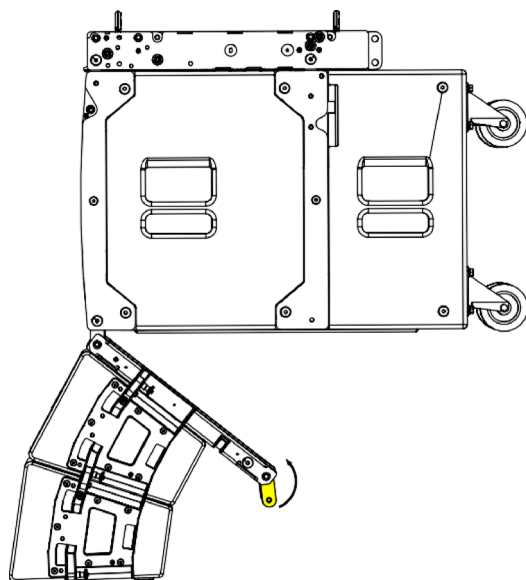
T8キャビネットをSXCF115の下に配置し、SXCF115を下げてフロントリンクを接続します。



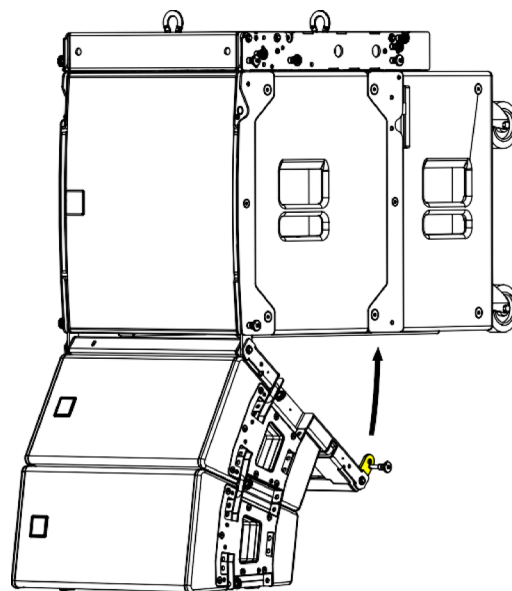
フロントのT8GRIDサブリンクを回転させ、T8GRIDのフロントリギングピンを使ってSXC115のフロントに接続する。



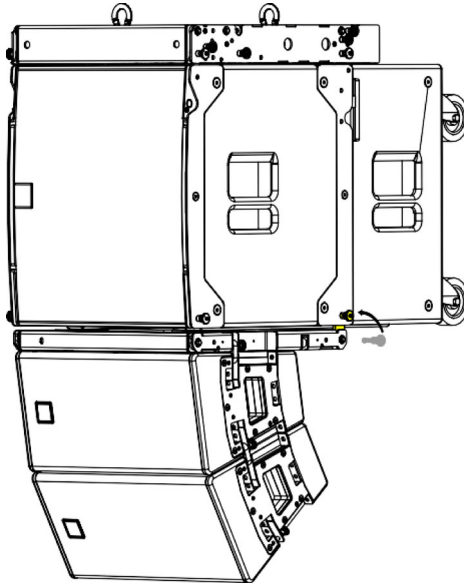
リアT8GRIDサブリンクを回転させる



T8GRIDの後部をスイングさせ、リアリンクの位置を合わせる



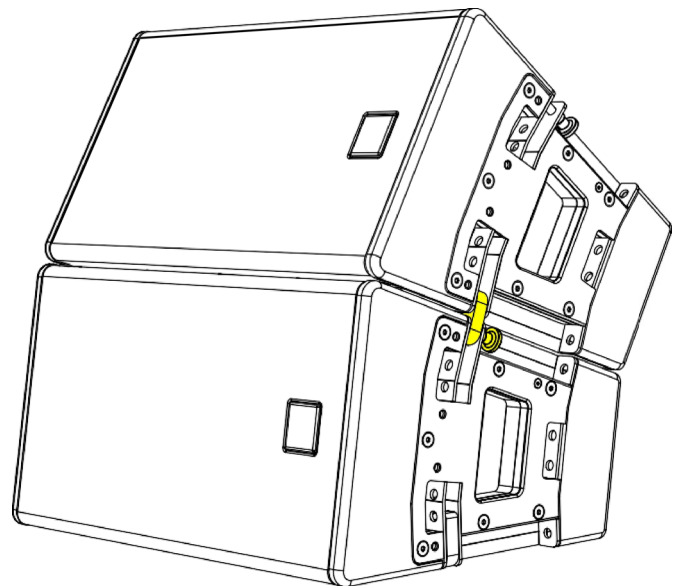
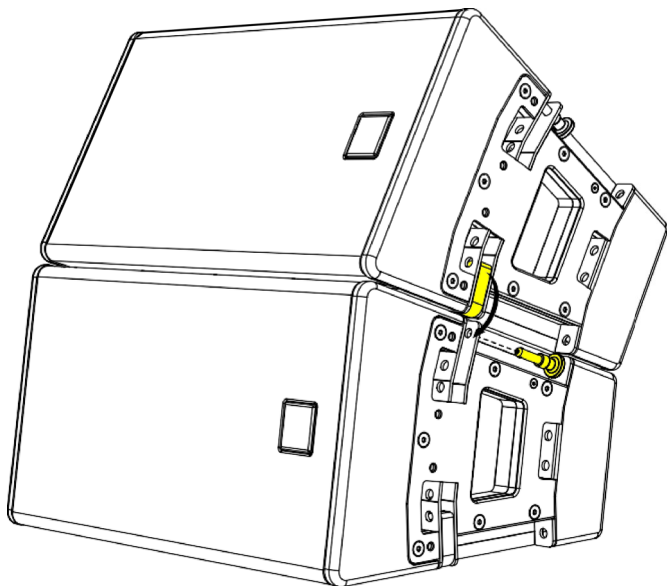
T8GRIDのリアリギングピンを使ってSXCF115のリアに接続する



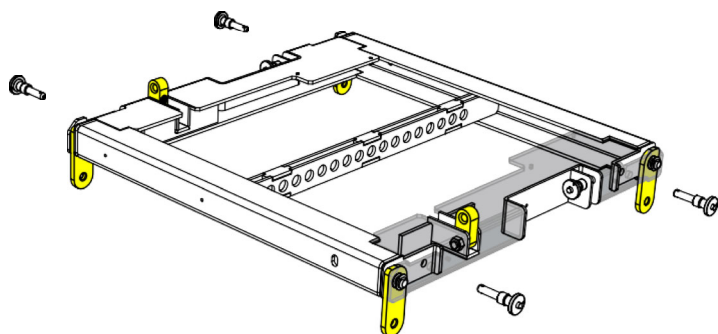
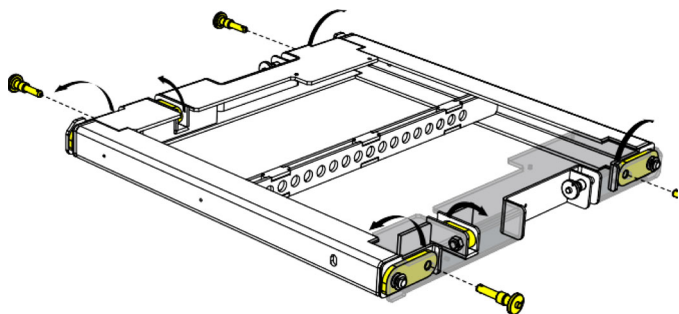
左ホーン

キャビネット同士を重ねる。

下のキャビネットからリギング・ピンを外し、リンクを回転させてリギング・ピンを差し込んで固定する。

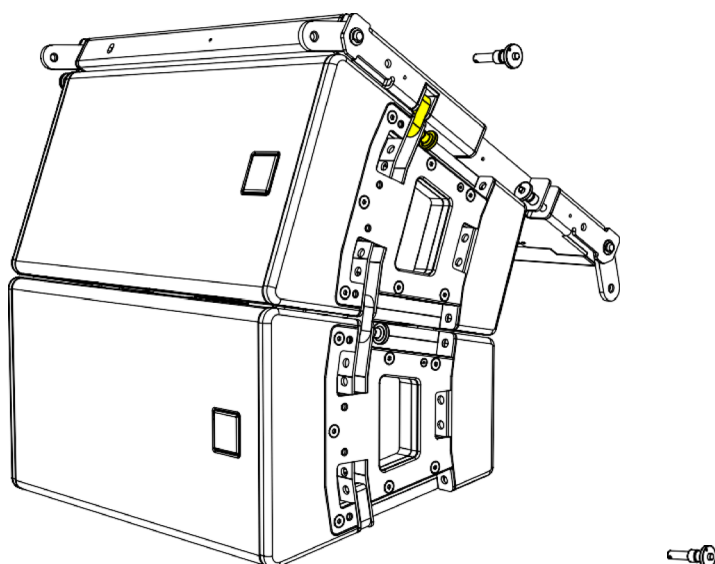
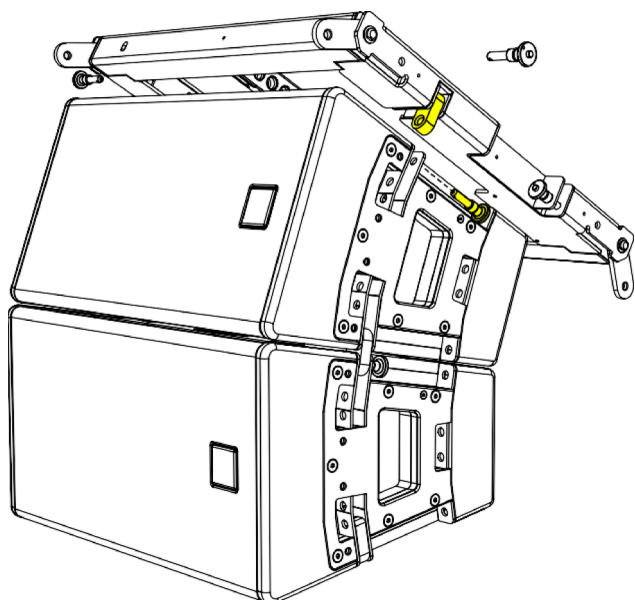


リンクピンを外し、リンクを回転させる。T8用リンクは磁石で保持されているので、T8アレイに取り付ける前に収納位置から移動していることを確認してください。

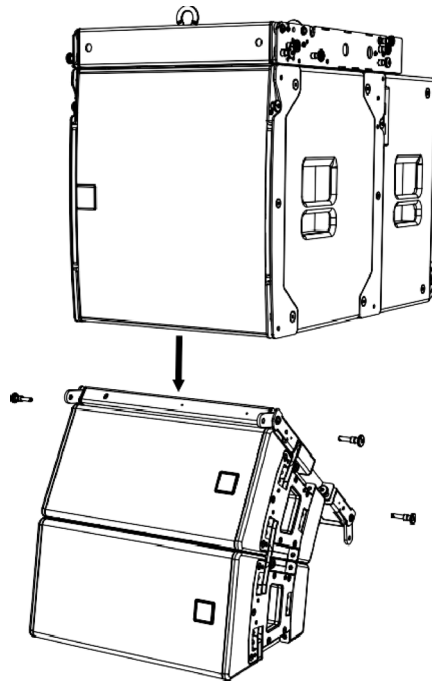


T8GRIDを180°回転させ、T8キャビネットの上に置きます。キャビネットからリンクピンを外します。

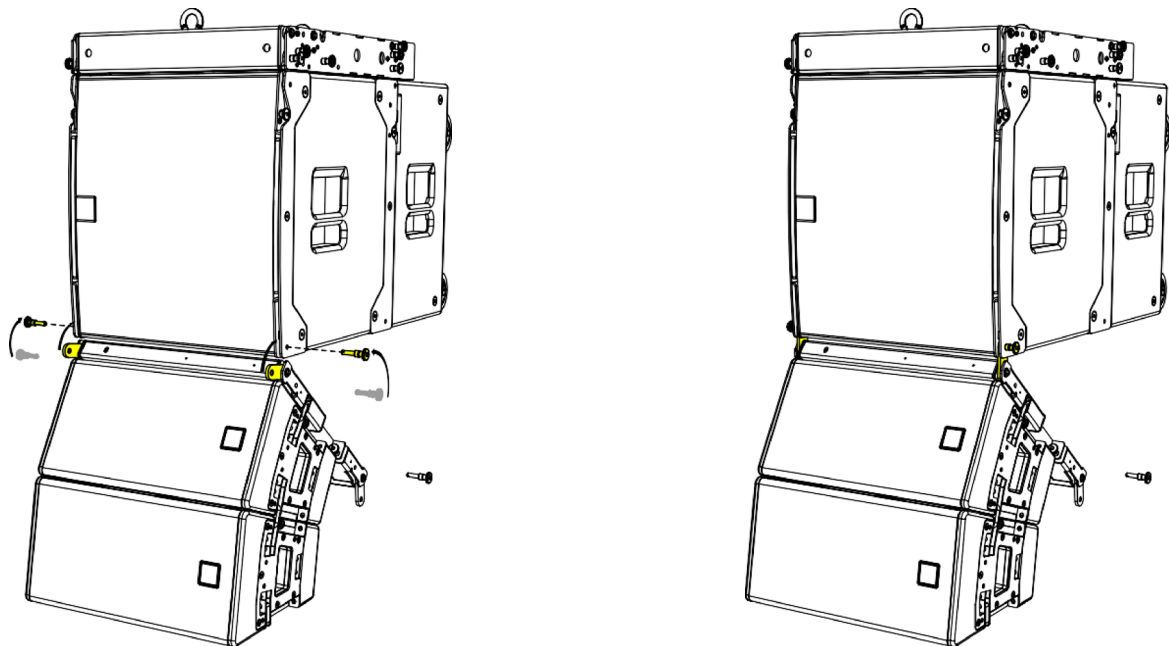
ピンを交換してグリッドを固定する



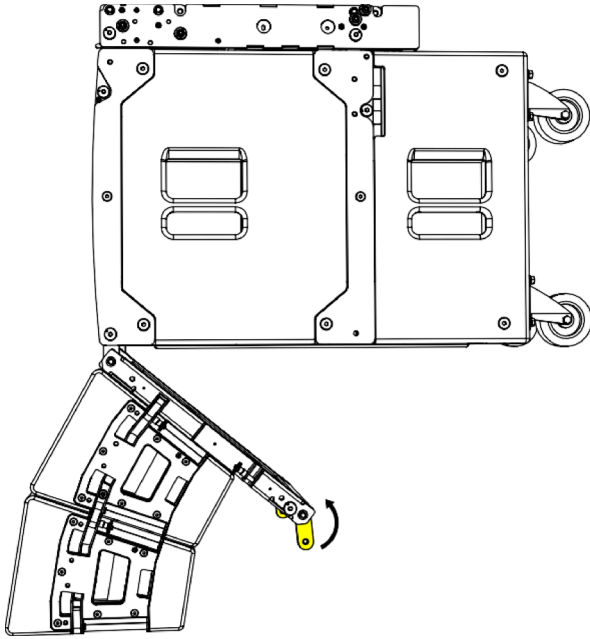
T8キャビネットをSXCF115の下に配置し、SXCF115を下げてフロントリンクを接続します。



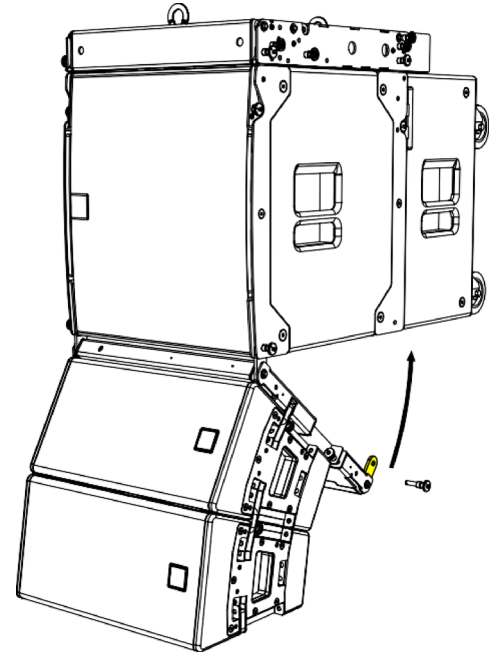
フロントのT8GRIDサブリンクを回転させ、T8GRIDのフロントリギングピンを使ってSXCF115のフロントに接続する。



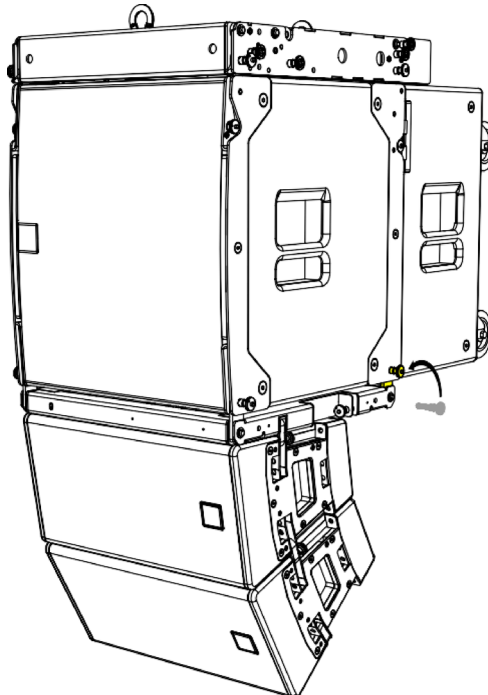
リアT8GRIDサブリンクを回転させる



T8GRIDの後部をスイングさせ、リアリンクの位置を合わせる



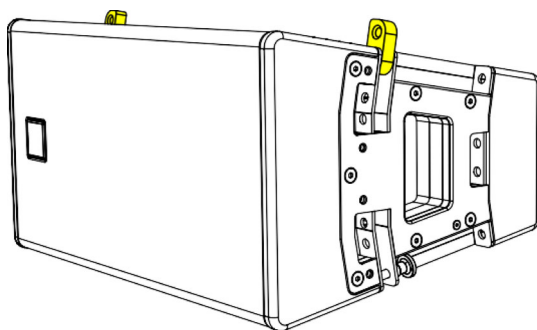
T8GRIDのリアリギングピンを使ってSXCF115のリアに接続する



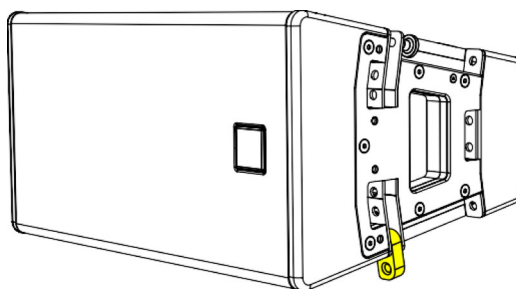
T8PB

アレイの上部と下部に取り付け可能なリギングバーにより、設置の際に極端なアレイ展開が可能。

TORUSを垂直に吊るす場合、HFホーンは左右対称に配置することができる。
システム設計



リンクアップ-HFホーンを右へ

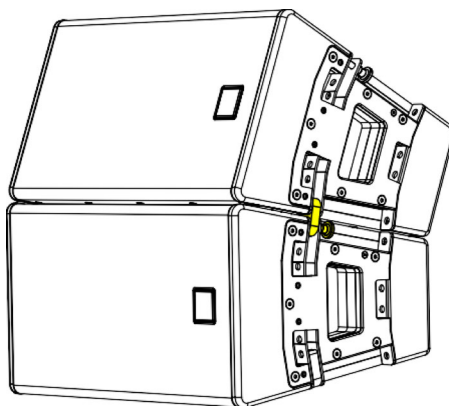
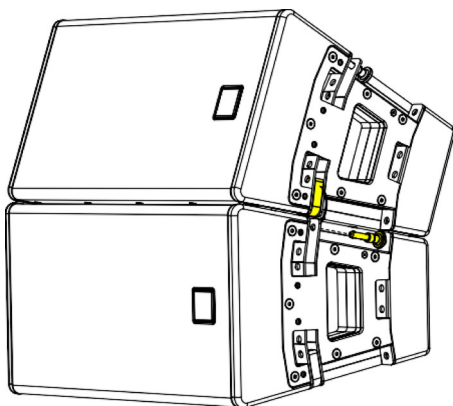


リンクダウン-HFホーンを左へ

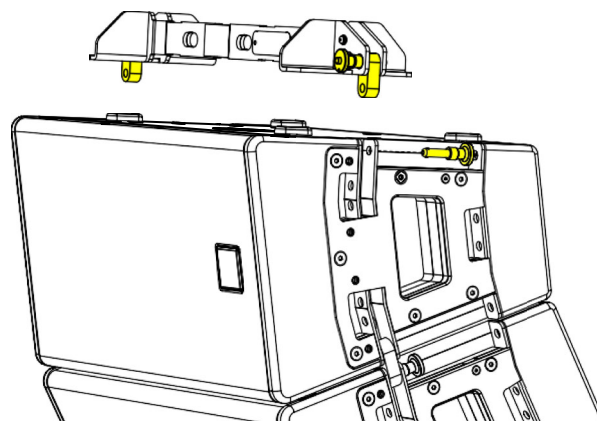
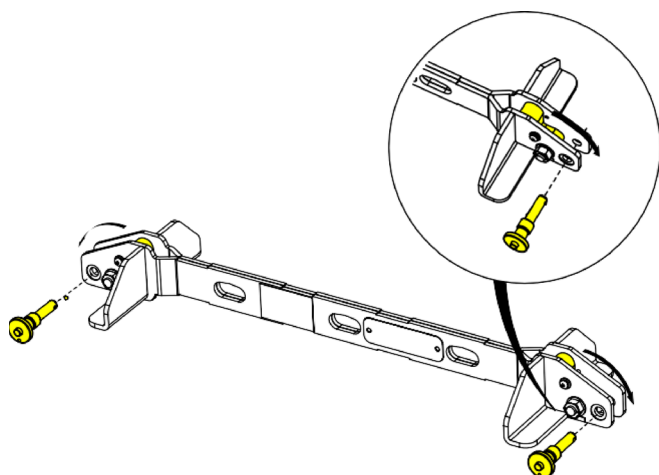
左ホーン

キャビネット重ねる。下のキャビネットからリギングピンを外し、リンクを回転させ、リギングピンを差し込んで固定します。キャビネットの両側が固定されていることを確認する。

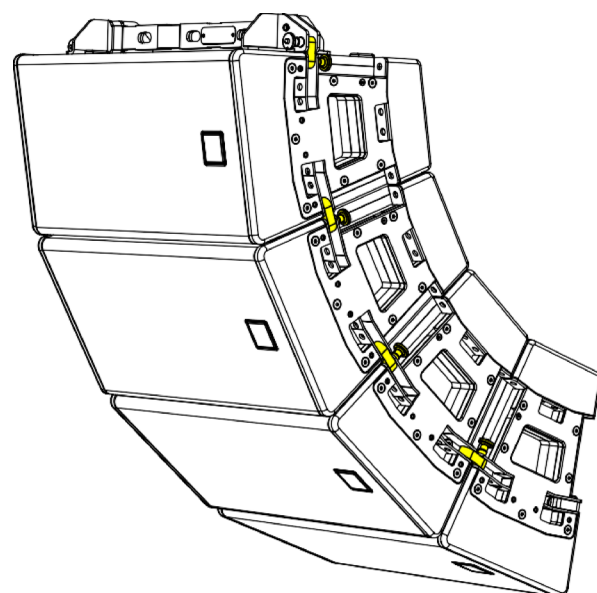
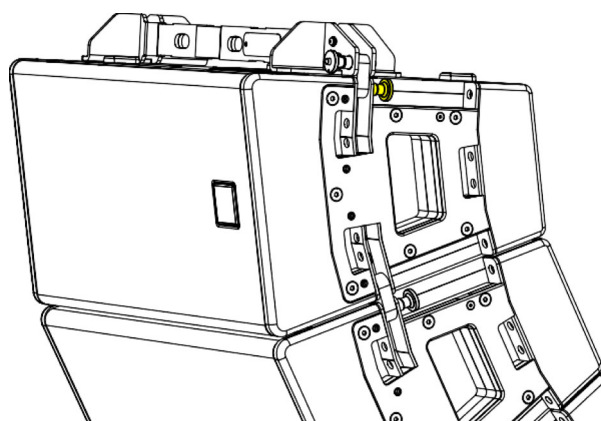
希望する数のキャビネットが垂直に配列されるまで、この作業を繰り返します。T8PBから垂直方向に最大6台のキャビネットを吊ることができます。



リンクを回転させ、T8PBをTORUSキャビネットの上に置く



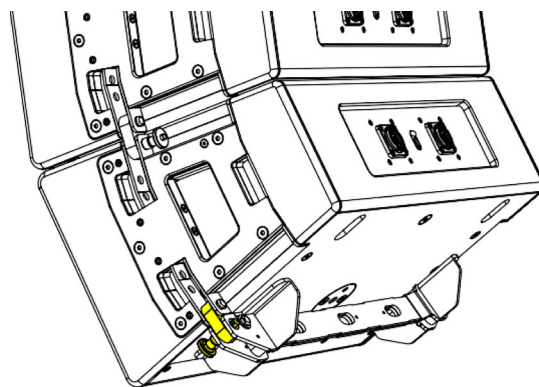
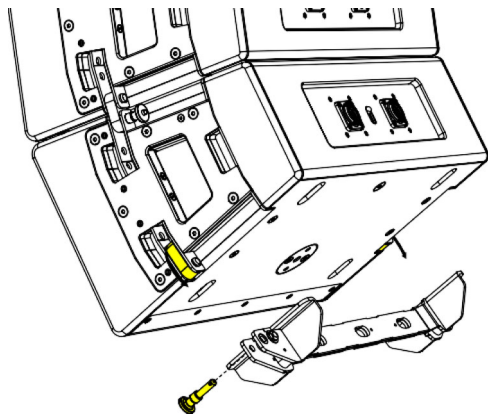
キャビネットの両側にあるリギングピンを元に戻して固定します。



2台目のT8PBをアレイの一番下に連結し、不可能な角度を達成するために使用することができます。
を1台のT8PBで使用する。この構成は、アレイを固定するためにも使用できる。

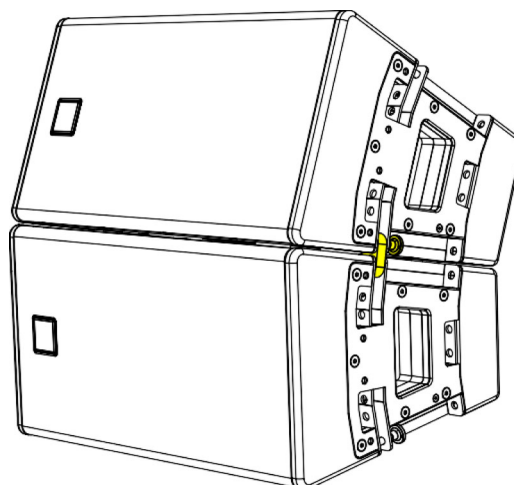
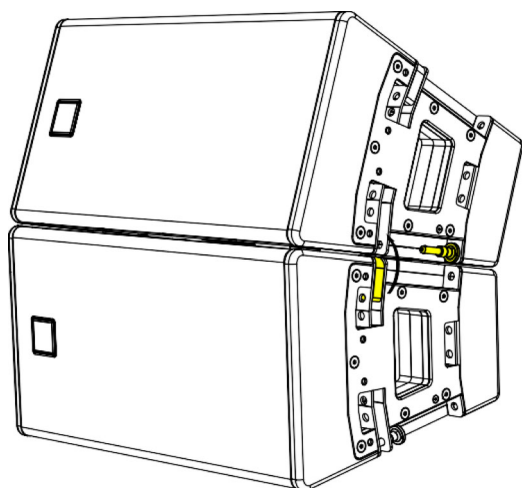
ボトムキャビネットのリンクを回転させ、PB8からリギングピンを外す。

PB8をキャビネットのリンクに固定し、リギングピンを交換する。



ホーン・ライト

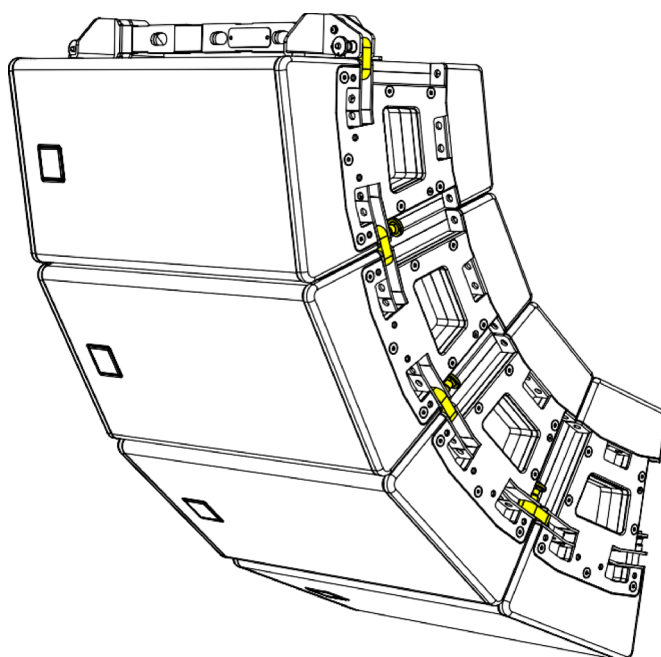
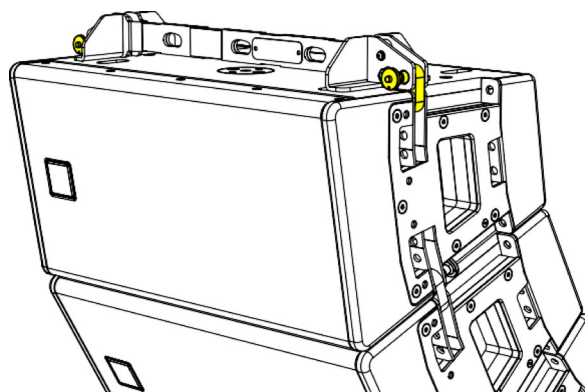
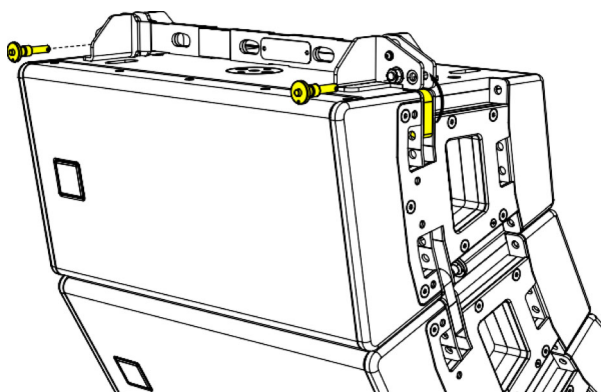
キャビネット同士を重ね合わせる。上のキャビネットからリギング・ピンを外し、リンクを回転させ、リギング・ピンを差し込んで固定する。
キャビネットの両側が固定されていることを確認する。



希望する数のキャビネットが縦に並ぶまで、この作業を繰り返す。T8PBから垂直方向に最大6台のキャビネットを吊るすことができます。

T8PBをTORUSキャビネットの上に置き、リギングピンを外し、下のキャビネットからリンクを回転させます。

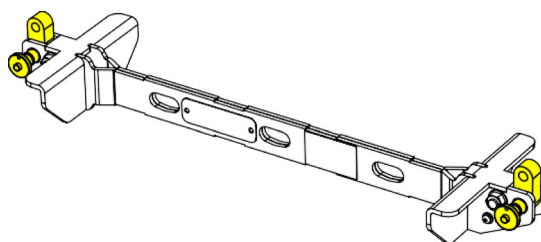
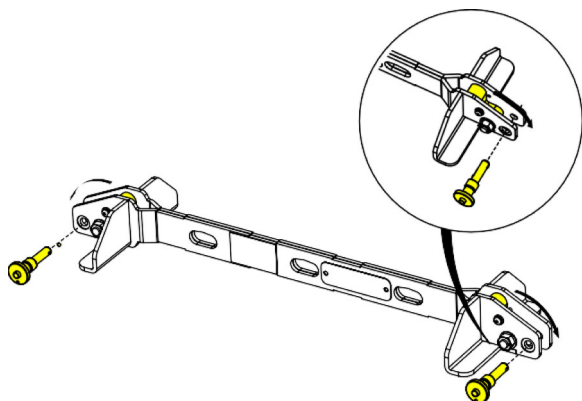
PB8の両側のリギングピンを交換してアレイに固定する。



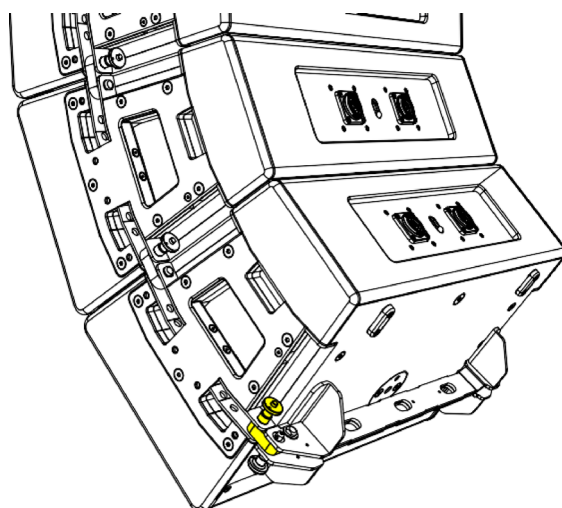
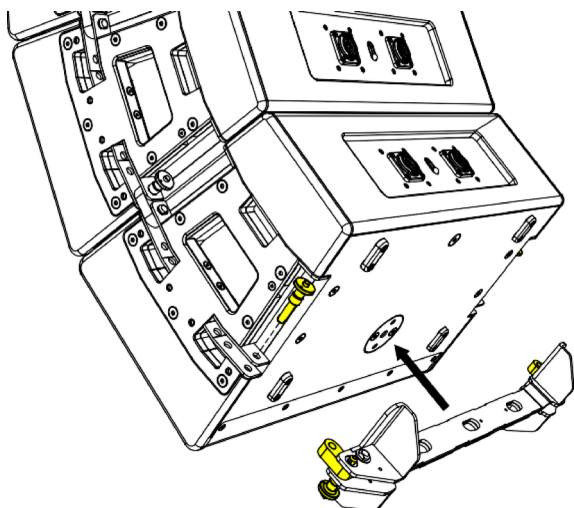
追加のT8PBをアレイの一番下にリンクし、以下の角度を達成するために使用することができます。単一のT8PBで可能である。この構成は、アレイのセキュリティーにも使用できる。

PB8からリギングピンを外し、リンクを回転させる。

リギング・ピンを交換してリンクを固定する



PB8をキャビネットのリギング・ハードウェアに固定し、リギング・ピンを交換する。



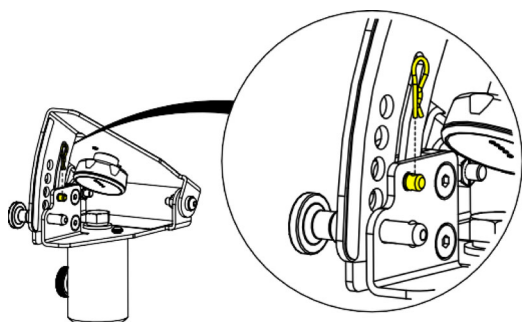
POLERIG20

ポールマウントのトーラスは垂直角度を調整でき、リギングピンで固定できる。利用可能な角度

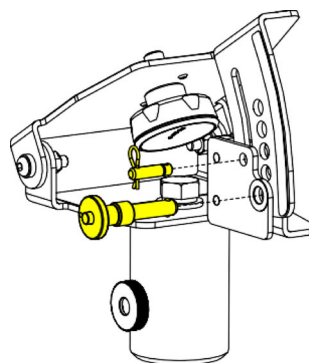
-10°~-30°、5°刻み

取り付けプレートは2枚あり、キャビネットの上部または下部（横置きの場合）に1枚ずつ取り付けます。HFホーンの向きを決めてください（左側または右側）。

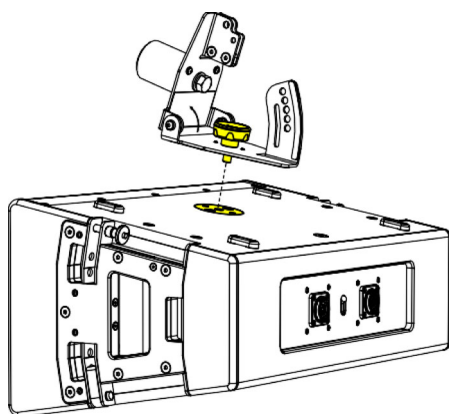
安全ピンからRクリップを外す



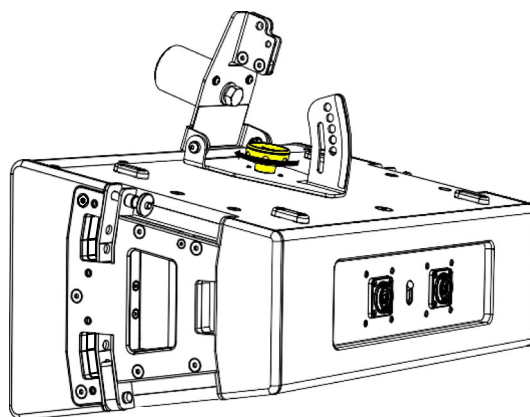
安全ピンとリギング・ピンを
POLERIG20



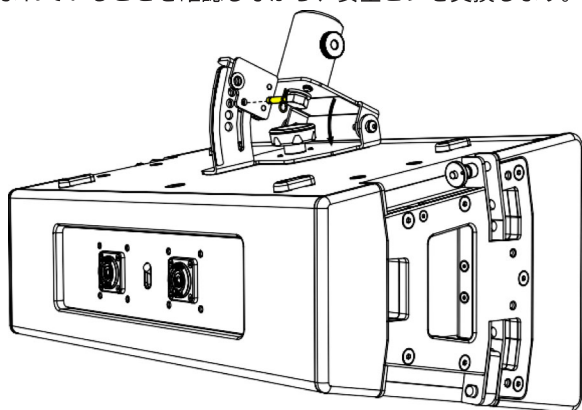
POLERIG20をマウンティングプレートに取り付けます。



ハンドホイールをしっかりと締めます。



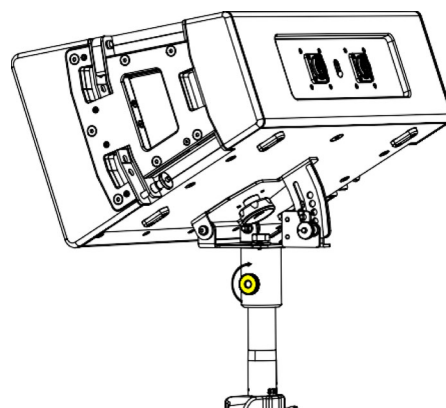
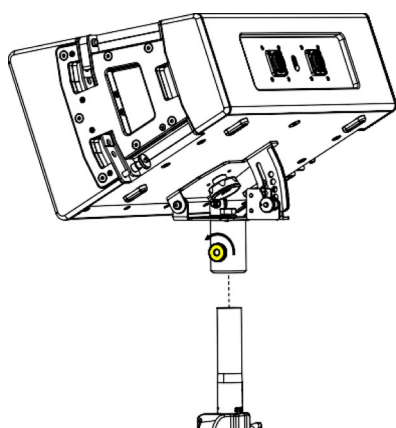
POLERIG20のベースを回転させ、安全ピンがスロットにはめ込まれていることを確認しながら、安全ピンを交換します。



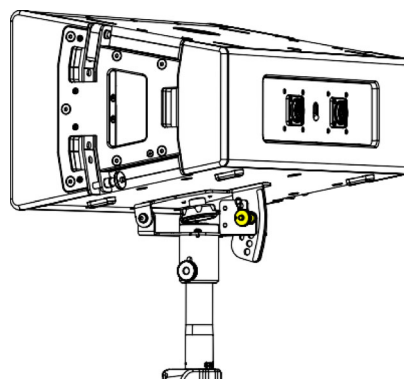
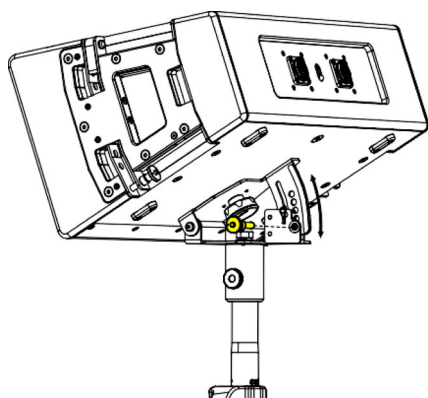
Rクリップを交換し、希望の角度を選択します。

キャビネットをスピーカー・スタンドやディスタンス・ポールに設置する前に、サムホイールを外します。

キャビネットをスタンドまたはポールに置き、サムホイールを締めて固定する。



リギングを取り外し、5つの穴から1つを選択することで角度を変えることができます。

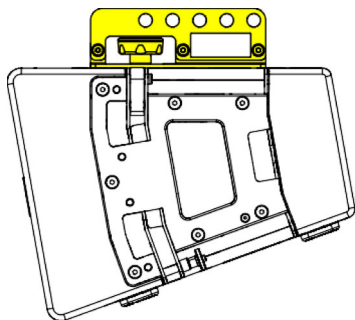


SBAR40

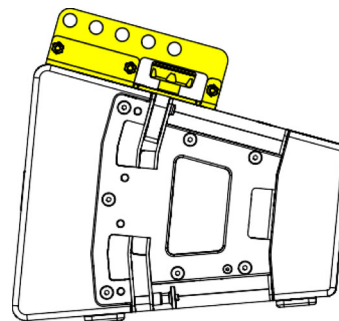
SBAR40はシンプルなアクセサリで、T8キャビネット2台を10段階のアングルで吊るすことができます。

SBARの取り付け方法

アングルは後方へ



+前方へ。

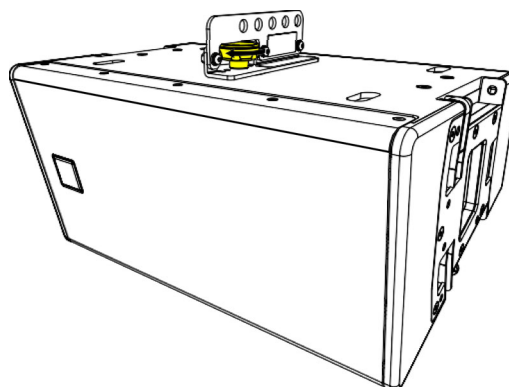
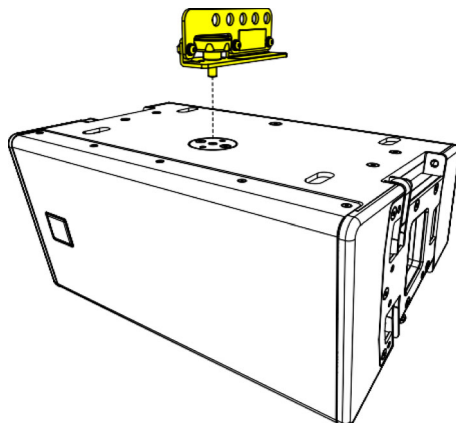


角度オプションについては、DISPLAY 3を参照してください。

取り付けプレートは2枚あり、キャビネットの上部または下部（横置きの場合）に1枚ずつ取り付けます。HFホーンの向きを決めてください（左側または右側）。

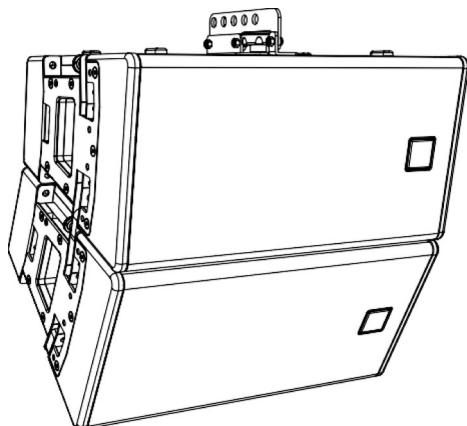
2本のピンの位置を合わせ、SBAR40をマウントブラケットにセットします。

ハンドホイールを回し、しっかりと締める

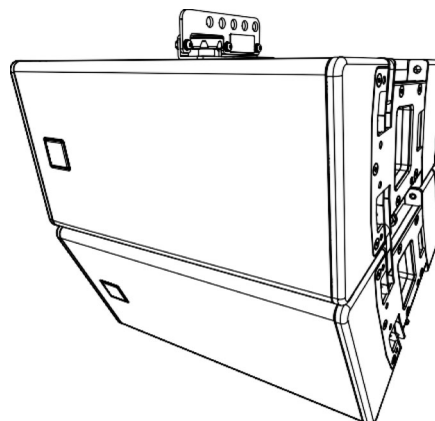


取り付けオプション

左ホーン

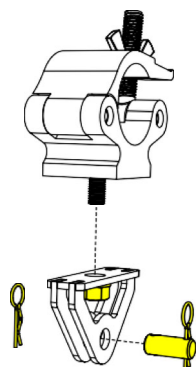


ホーン右

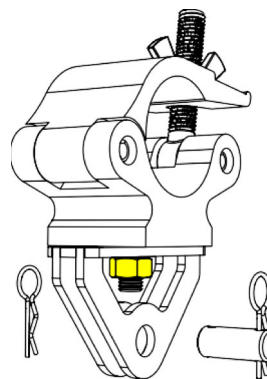


ハーフカプラーアダプターを使用することで、SBAR40からキャビネット1台を吊り下げることができる。

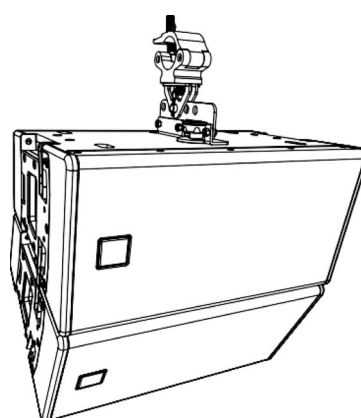
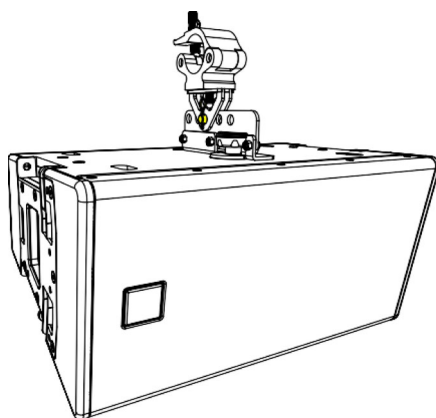
Rクリップを外してピンを外す



ハーフカプラーをアダプターに固定する



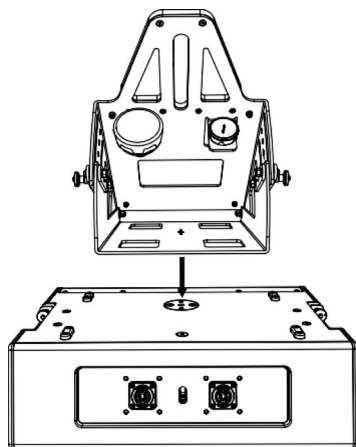
アダプターをSBAR40の5つの穴のうち1つに合わせ、リンクピンとRクリップを交換する。



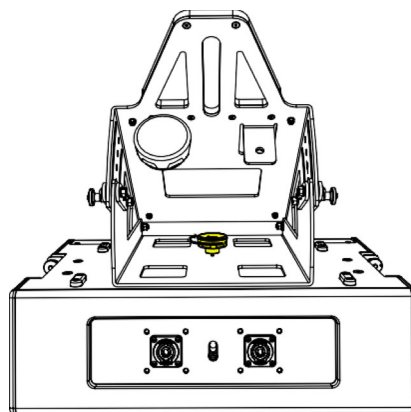
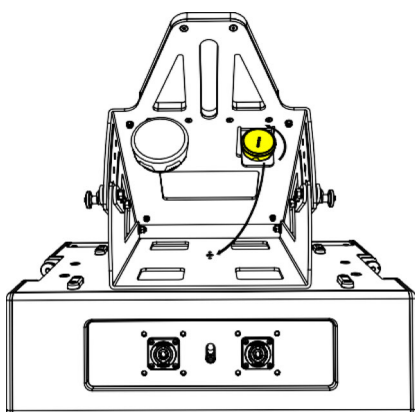
GSRIG20

取り付けプレートは2枚あり、キャビネットの上部または下部（横置きの場合）に1枚ずつ取り付けます。HFホーンの向きを決めてください（左側または右側）。

2本のピンの位置を合わせ、GSRIG20 をマウントブラケットに設置します。

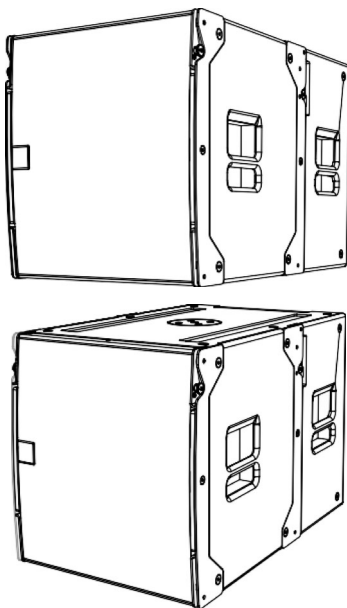


収納プレートから M10 ハンドホイールを取り外し、GS20 トッププレートの取り付け穴を通してプレートに固定します。



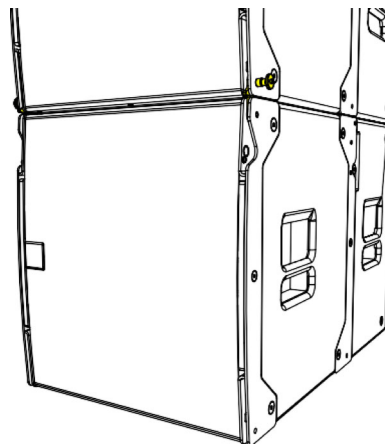
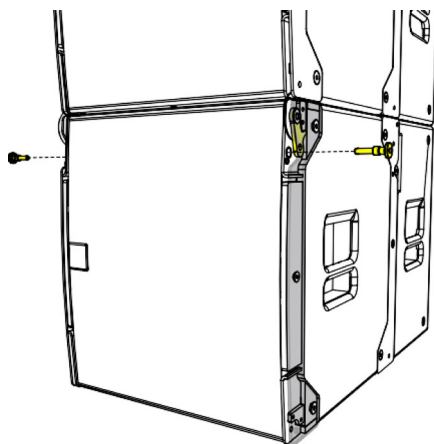
使用例

SXCF115を2枚重ねる。

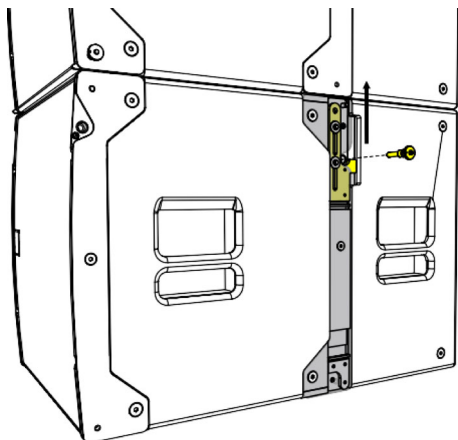


フロントSXCF115のピンを外し、リンクを外します。

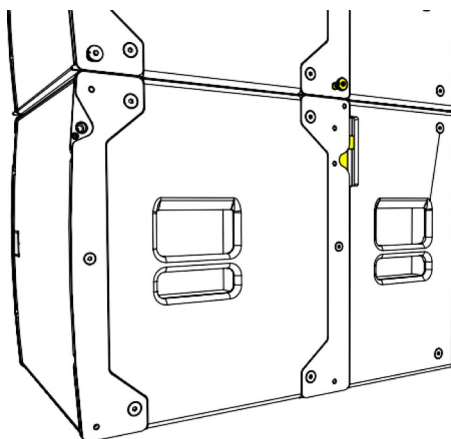
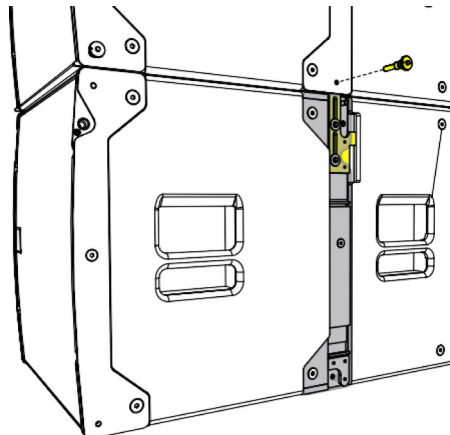
リンクを回転させ、上のキャビネットのピン穴に合わせる。



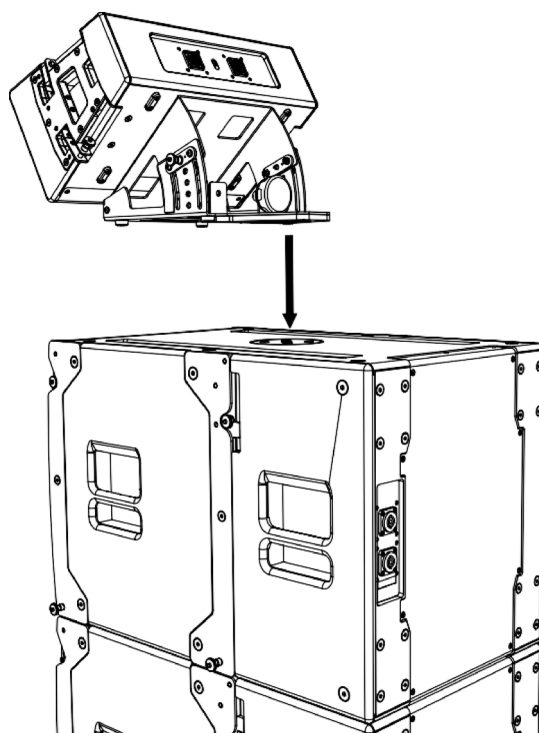
リアピンを外し、リンクを持ち上げる



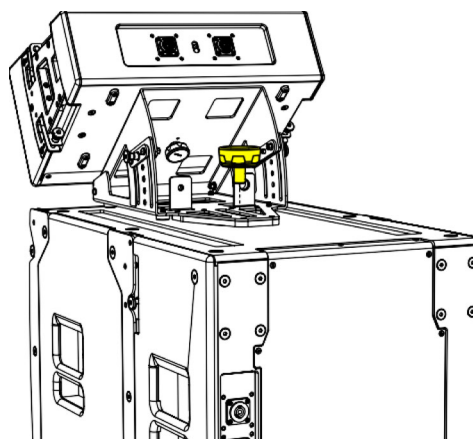
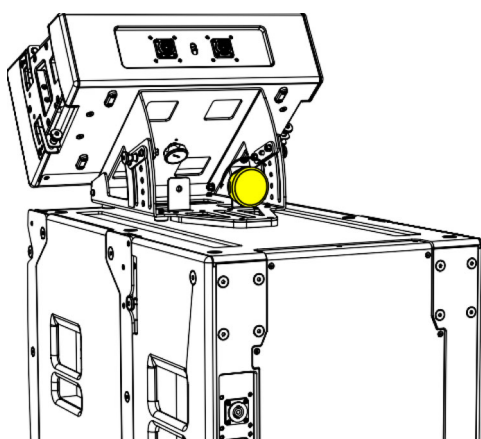
ピンを上部の底に差し込む
キャビネットをロックするSXCF115



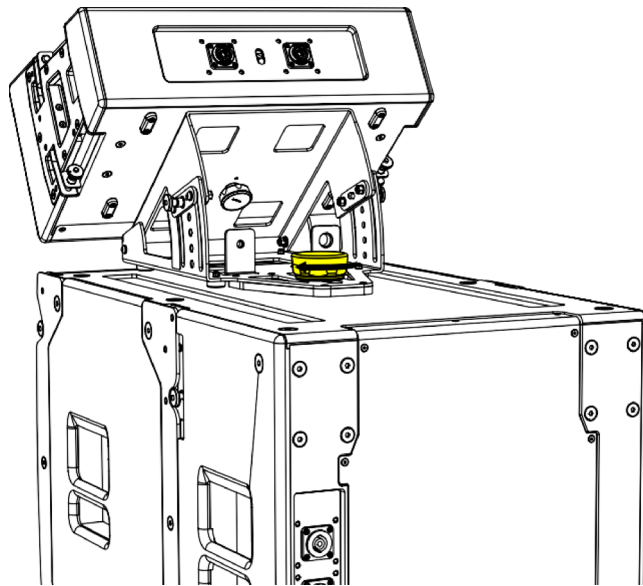
アセンブリをSXCF115スタックの一番上に置く



収納プレートから M20 ハンドホイールを取り外し、GSRIG20 のベースプレートの穴を通して M20 ポールマウントに固定します。

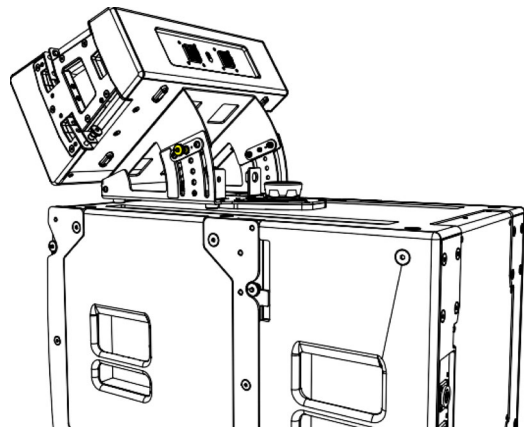
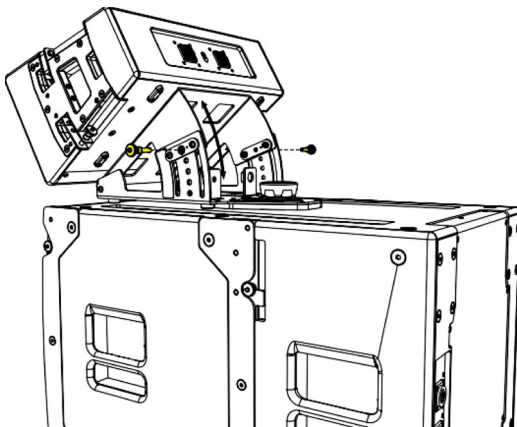


M20ハンドホイールをしっかりと締める。



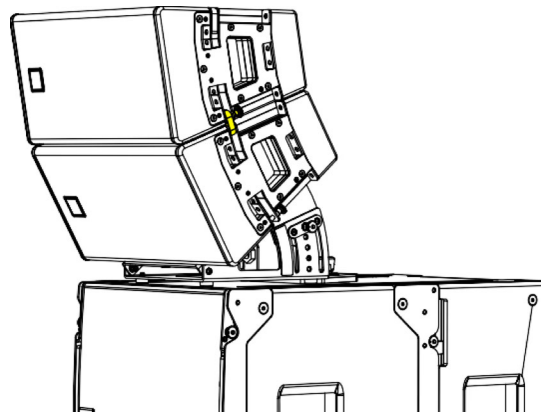
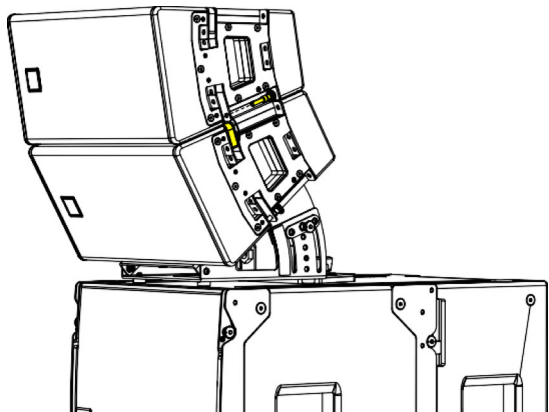
サイドプレートからリギングピンを取り外すことで、T8キャビネットを追加する前にGSRIG20の角度を調整することができます。

希望の角度でピンを元の位置に戻し、固定する。

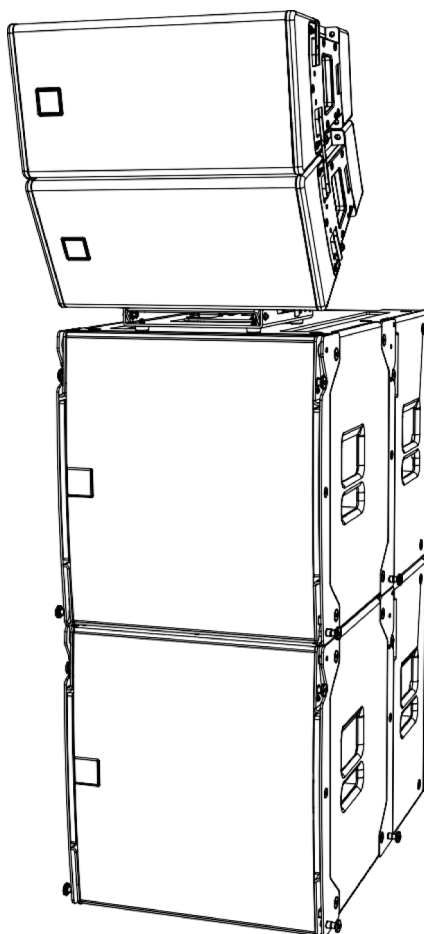


キャビネットを上置き、上のキャビネットからリギングピンを外し、リンクを回転させる。

リギングピンを元に戻して固定します。キャビネットの両側が固定されていることを確認します。



最大3台のT8キャビネットをT8GSRIGの上にアレイすることができます。M20ポールマウントを持つMartin Audioサブウーファーであれば、SXC(F)115、SXC(F)118、SX218など、このアクセサリを使用できます。



必須 メンテナンス

すべてのリギング・ハードウェアに不具合がないか、定期的に点検しなければなりません。

問題が見つかった場合は、エンクロージャーを修理すること。資格のある専門家が安全と判断するまで配備しないこと。

リギングをエンクロージャーに接続する固定具には、内部のピンクスとエアロタイトナットが使用されています。これらのナットは、ボルトが緩まないように抵抗を与えるように設計されていますが、ボルトを調整したり、修理のために取り外したりすると緩むことがあります。これらの固定具が締まっていることを確認し、締まっていない場合は次のようにしてください：

1. 固定ボルトを外す。
2. ロックタイトSF7070を使用してボルトを清掃し、乾燥させる。
3. ボルトにロックタイト243を塗布する。
4. ボルトをはめ込む。
5. エンクロージャーを展開する前に24時間乾燥させる。

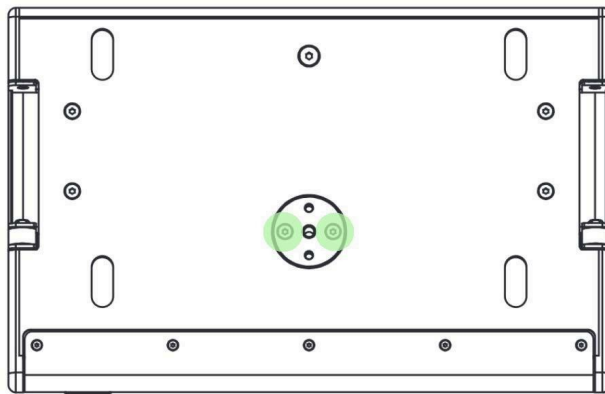
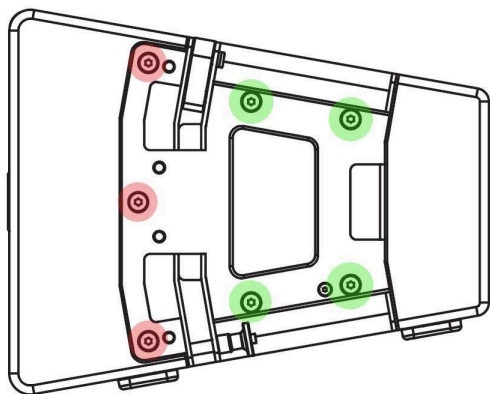
トルク設定

M6ボルト

8 Nm

M6ボルト

4 Nm

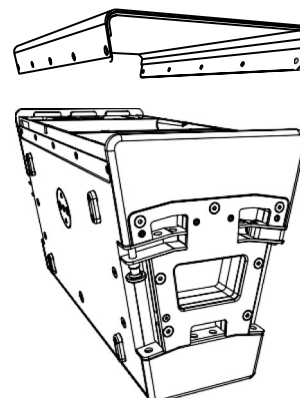
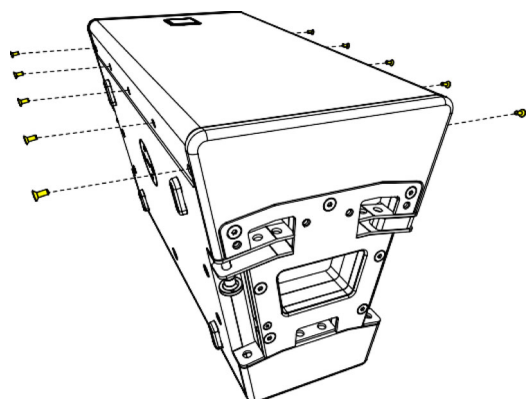


LFドライバーの交換

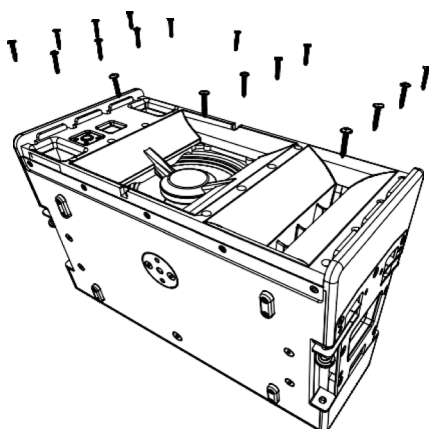
そのためには以下のツールが必要だ：

- 4mm六角工具
- 5mm六角工具
- No.2ポジドドライバー

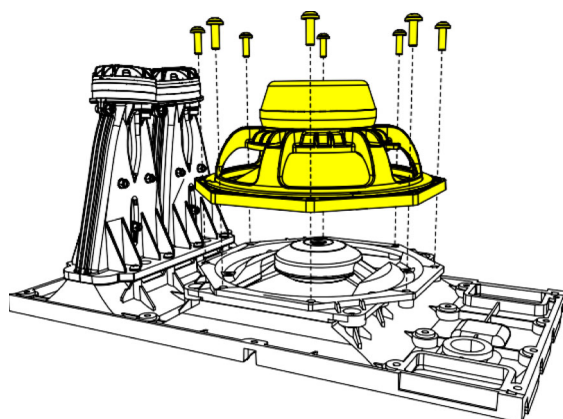
グリルから皿六角ファスナーを取り外します。(4mm六角工具)



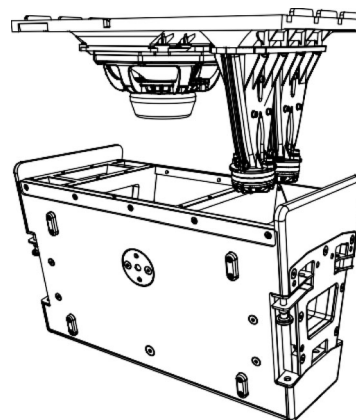
No.8フランジヘッドネジを外す



LFドライバーを取り外すには、マイナスドライバーでパンヘッド・ファスナーを取り外します。



ホーンアセンブリーを筐体から持ち上げて
LFとHFドライバーの端子スペードを外す。



M5六角工具を使って六角ボルトを外し、HFドライバーを取り外す



www.martin-audio-japan.com

Martin Audio、Martin Audioのロゴ、および、英国、米国、およびその他の国におけるMartin Audio Ltd.の登録商標です。

輸入販売元：株式会社オーディオプレインズ
神奈川県川崎市宮前区宮崎649-3
Telephone : 044-888-6761